令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	19	事業No.	23		
事務事業名	多文化共生社会推進事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	男女共同参画課	開始	H13	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	9	個性を尊重し、多様な価値観を認め合いながら、交流する
	分野別計画			飯田市多文化共生社会推進計画
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	市内に住む日本人住民、外国人住民
	意図	日本人住民と外国人住民の、より良好な共生社会の実現

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	・地域自治の運営には、外国人住民の地域参画と、日本人住民の多文化共生意識の浸透が必要です。 ・行政サービスを提供する上で、外国人住民も理解できる環境づくりが必要です。「やさしい日本語」の必要性が高まっています。 ・外国人住民が、地元で進学･就職でき、地域住民のひとりとして社会参画できる環境づくりが必要です。 ・外国人住民の地域参画や防災対応力を高めるには、地域リーダーの育成や、ネットワークの構築が必要です。

2年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	1　多言語で一元的な相談対応を行うため、外国語相談窓口の拡充を図ります。 2　多文化共生推進コーディネーターと協働し、外国人住民が参画する多文化共生社会の構築を推進します。 3　多文化共生社会推進計画に基づく取組みの実施と、推進計画第２次改訂版を策定します。 4　「やさしい日本語」の普及、活用のためのガイドラインを作成します。 5　飯田国際交流推進協会や地区のまちづくり委員会、公民館等と連携して、国際交流、国際理解を進める取組みを行います。 6　外国人集住都市会議等を通じ、国の多文化共生政策に自治体の実情に合った施策を盛り込むよう訴求します。	多文化共生推進コーディネーターとの協働	994
		飯田市多文化共生社会推進計画第２次改訂版策定	278
		やさしい日本語ガイドライン策定	48
		飯田国際交流推進協会等との連携	310
		国への政策訴求（外国人集住都市会議等）	396
		推進計画に基づく取り組み推進	119
		会計年度任用職員	3,832
		外国語相談窓口の拡充	67
		その他の経費	0

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	ポルトガル語窓口開設日数	日	102	93	99	99	102		105	
	中国語窓口開設日数	日	204	195	193	188	194		210	
	英語・タガログ語窓口開設日数	日	102	92	101	104	100		105	
	ベトナム語窓口開設日数	回							60	
	事業参加者数	人	1,500	2,884	1,500	2,750	2,500		2,000	
	課題別市民会議、事業回数	回	20	26	20	26	20		25	
	外国人集住都市会議等関係会議への参加回数	回	10	13	10	11	10		16	

2年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	6,044	（国）外国人受入環境整備交付金（1/2）1,430千円 （そ）ふるさと寄附金　400千円
	国庫支出金	1,430	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	400	
	一般財源	4,214	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	7	10	2	2,212 0	多文化共生社会推進事業費
2	1	2	1	7	1	3	3,832 0	会計年度任用職員人件費
3								
4								
5								
6								
7								